

「デジタルミュージアム 秘蔵の国 伊賀」公開記念講演会

かつて藤堂高虎に「秘蔵の国」と評された伊賀は、三重県内の市町で最多の指定文化財があるなど歴史文化の宝庫です。しかし、多くの貴重な資料は、公開場所や資料保存のため、簡単には見られない状態にありました。そこで、全国の人に伊賀の歴史・文化を知ってもらうため、インターネット上で資料を公開する「デジタルミュージアム 秘蔵の国 伊賀」を開設しました。

2022年1月27日（木）5つのテーマ全てが公開されることを記念し、講演会を開催します。

日 時：2022（令和4）年2月19日（土）午後1時30分～

内 容：第1部「デジタルミュージアムを活用して江戸時代の旅を探る」

岐阜関ヶ原古戦場記念館 学芸員 山形 隆司 氏

第2部「デジタルミュージアムの魅力」

TRC-ADEAC株式会社 取締役会長 田山 健二 氏

場 所：ハイトピア伊賀5階 多目的大研修室

定 員：60名（事前申込み制・先着順）

申込み期間：2022（令和4）年1月22日（土）～2月5日（土）

申込み方法：電話、FAX、来館

確認事項：住所、氏名、電話番号

申込み・問い合わせ先：伊賀市上野図書館（伊賀市上野丸之内40-5）

電話 21-6868 FAX 21-8999

※ご来場の際は、手指消毒、マスクの着用等、感染防止対策にご協力をお願いします。

※新型コロナウイルス感染症拡大防止等の理由で、中止になる場合があります。

「デジタルミュージアム 秘蔵の国 伊賀」を見るには



2次元コード
を読み取る

アデアック 伊賀



で検索

当事業は公益財団法人図書館振興財団の2019年度提案型助成を受けて実施しています。

講師紹介

岐阜関ヶ原古戦場記念館 学芸員 山形隆司 さん

経歴:1995年 大阪大学文学部卒業

1999年 関西大学大学院文学研究科博士前期課程修了

(公財)元興寺文化財研究所、芦屋市立美術博物館、日本福祉大学知多半島総合研究所
を経て現職

著書:『近世の畿内と西国』共著 (清文堂、2002年)

『元興寺文化財研究所創立40周年記念論文集』共著

(「近世大和における富士信仰と富士講」執筆) (クバプロ、2007年)

『近世民衆宗教と旅』共著

(「近世における畿内からの富士参詣とその信仰」執筆) (法蔵館、2010年)

『伊賀市史』第2巻通史編 近世 共著 (「旅と巡礼」執筆) (伊賀市、2016年)

『17~19世紀の近畿・東海地方における富士信仰の受容』共著 (2018年) など